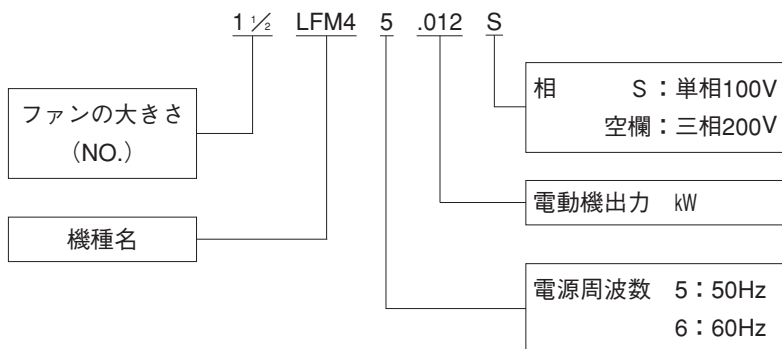


## 機種選定

### ■機 名

当社のファンは、下記のようにファンの大きさ、電動機の出力・相を表示しております。

表示例



### ■選定の方法

#### ①仕様の決定

選定図および性能表は、取扱気体がすべて20℃空気 ( $\gamma = 1.2 \text{ kg/m}^3$ ) の場合です。

#### ②型式の決定

用途別・構造別一覧表および型式選定図参照（下記参照）。

#### ③NO.（大きさ）の決定

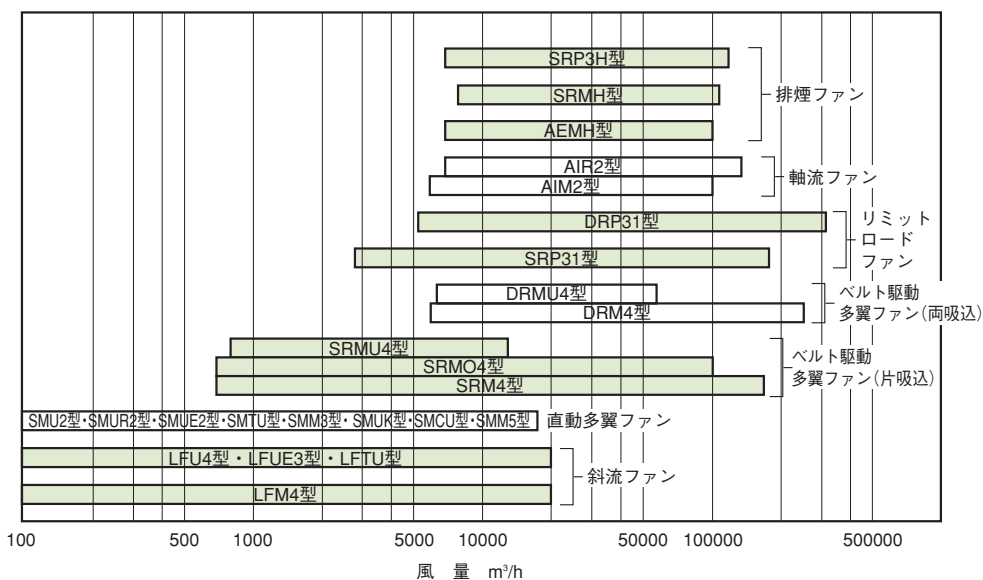
各型式ごとの選定図参照。

#### ④詳細データの決定

各NO.ごとの性能表から回転速度・電動機出力・騒音、及び外形寸法図から外形寸法・重量などを得ます。

注)  $\text{min}^{-1}$  : 1分間当りの回転速度を示します。

### ■型式選定図



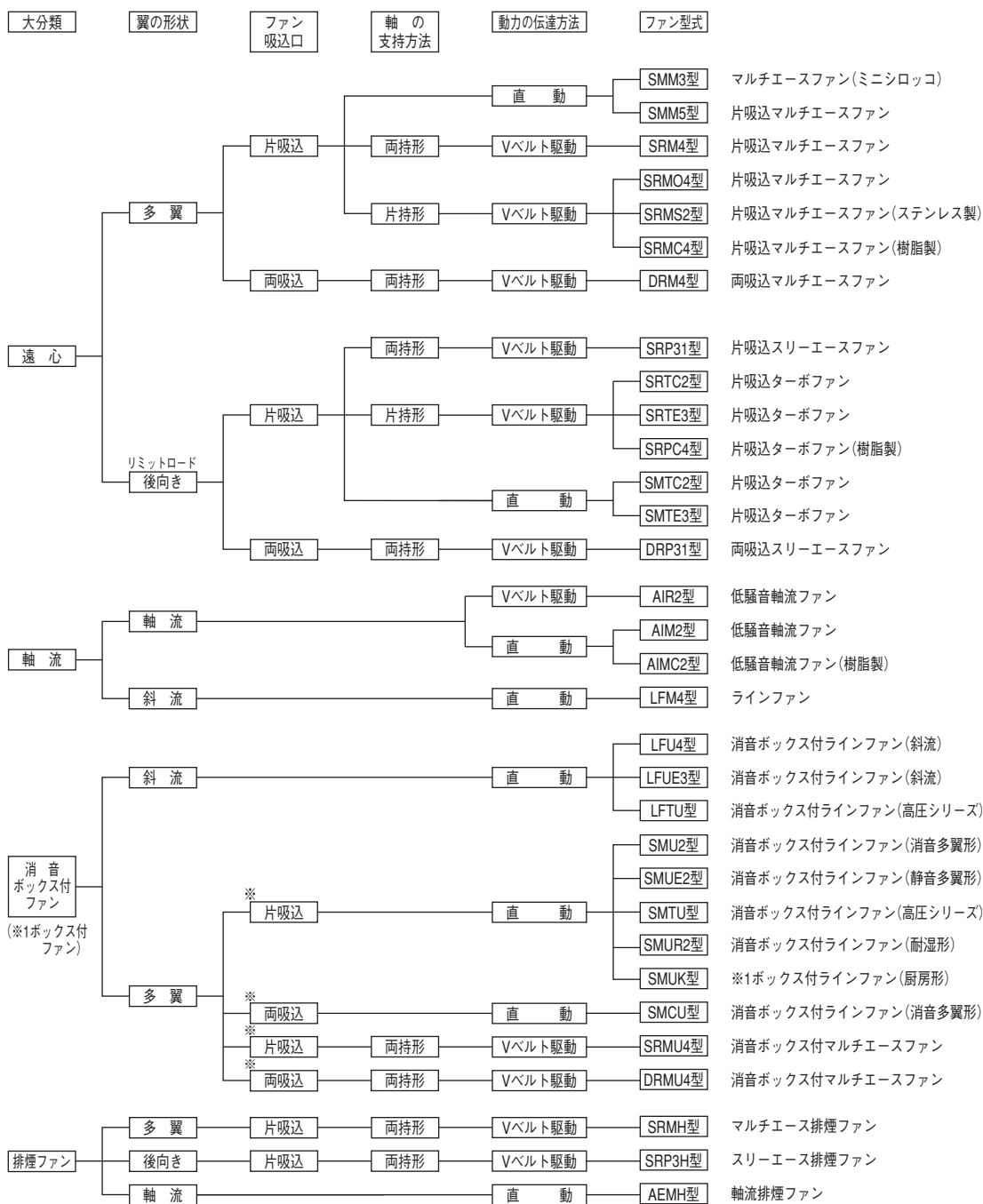
■ファンの用途別一覧表

用 途	使用空気温度	使用空気	圧力	送風機の種類	種類名	備 考
一般空調用 給・排気、換気用	－10～40℃	清浄空気	低	斜流	LFM4型	
				遠心	SMM3型	
					SMM5型	
					SRM4型	
					DRM4型	吸込側配管不可
			SRP31型			
			高	DRP31型	吸込側配管不可	
				SMTC2型		
				SMTE3型		
				低	軸流	AIR2型
AIM2型						
一般空調用 給・排気、換気用 低騒音を要求される 場所に設置する場合 (消音ボックス付) (※1ボックス付)	－10～40℃	清浄空気	低	斜流	LFU4型	消音形
				LFUE3型	静音形	
				遠心	SMU2型	消音形
					SMUE2型	静音形
					SMCU型	
					SRMU4型	
					DRMU4型	
					SMUR2型	耐湿形
					SMUK型※1	厨房形
			高	斜流	LFTU型	
遠心	SMTU型					
厨房、乾燥機等 高温空気の給・排気	－10～80℃	清浄空気	低	遠心	SRMO4型	
	－10～100℃	特殊空気	低	遠心	SRMS2型	ステンレス製
	－10～150℃	清浄空気	高	遠心	SRTC2型	
	－10～80℃				SRTE3型※2	
特殊ガスの給・排気	－10～50℃	特殊ガス	低	遠心	SRMC4型	樹脂製
	－10～80℃		高	遠心	SRPC4型	
	－10～40℃		低	軸流	AIMC2型	
排煙ファン	火災時の煙		低	遠心	SRMH型	
			高		SRP3H型	
			低	軸流	AEMH型	

※2 NO.2~NO.3 1/2 SRTE3型で使用空気温度を80~150℃の範囲で使用する場合は、耐熱塗装（特殊仕様）をご用命ください。

## 機種選定

### ■ファンの構造別一覧表

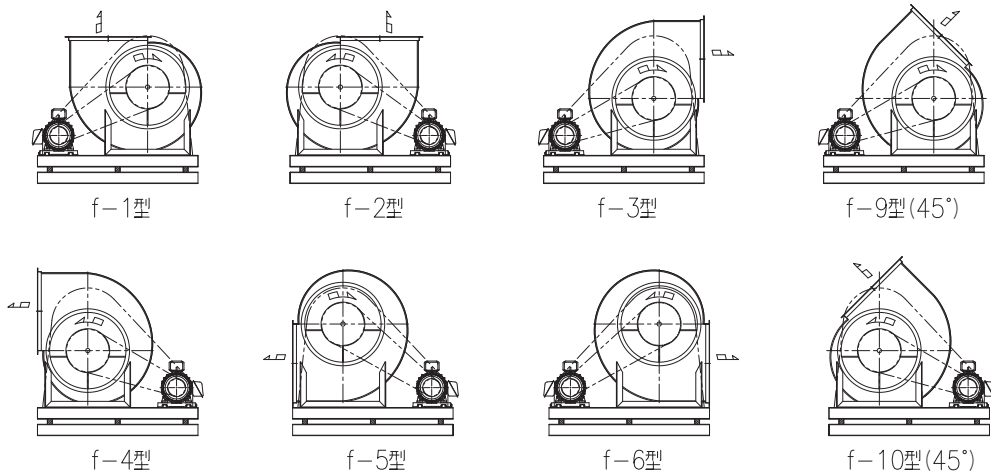


※消音ボックス付ファンの『ファン吸込口』は内蔵ファンの吸込口について、分類しております。

## ■送風機の回転方向と吐出し方向

遠心ファンの吐出し方向は、f-1型からf-6型までの6種類を標準で用意しています。これに加え、特殊吐出し方向としてf-9型、f-10型を製作する事が出来ます。

本図は駆動側（プーリ側）から見た図を示します。



- 注) 1. 電動機の取付位置が変わっても吐出し方向の記号は変わりません。  
 2. Vベルト駆動の電動機位置は、上記を標準と致します。  
 3. 斜め吐出しは、上記45°のみと致します。  
 4. 弊社への照会は、上記の記号にてお願い致します。  
 5. 機種によっては、吐出し方向が限定されているものもあります。  
 6. SMM5型、SRM4型、SRMO4型、DRM4型、SRMC4型は、上記と異なる吐出し方向記号にしておりますので各々の機種のページをご参照ください。

〈参考〉JIS B 8331多翼送風機には、下図の様に記載されています。

5.2 回転方向及び吐出し方向 送風機の回転方向は、Vベルト車側から見て右回りを時計回り、左回りを逆時計回りとする。吐出し方向は、上部水平・上部垂直・下部水平の3種類とする（図6）。

図6 送風機の吐出し方向

吐出し方向		上部水平	上部垂直	下部水平
回転方向	番号	1	2	3
右回り	R			
左回り	L			

従って、JIS記号との対応は次の通りです。

JIS	R2	L2	R1	L1	R3	L3
エバラ	f-1型	f-2型	f-3型	f-4型	f-5型	f-6型

